

事業番号	09 04 10	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	国際フラワーフォーラム2016推進事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	H27 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	花き産業に係る産・学・官が連携して国際フラワーフォーラムを開催することにより、長野県産はもとより国産花きの魅力や、教育、医療、福祉等、花きの幅広い活用について、国内外へと発信することで、花きの生産振興と需要拡大に資する契機とする。	
現状 (予算編成時)	生産者の高齢化や日常的な利用の減少により、全国的に花きの産出額、消費が減退している。本県花きの振興においては、高い技術力と品質等の強みを活かし、国内外の多様な実需者ニーズへの的確な対応を図るとともに、暮らしの中での幅広い花きの活用の提案・促進による新たな需要の創出が急務となっている。	

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 フォーラム開催に向けて花き産業に係る産学官の連携を円滑にするとともに、これを契機に教育、医療、福祉等の業界の枠を超えた花きの活用を促進していくため、県関与の必要性が極めて大きい。 花きの振興に関する法律、長野県食と農業農村振興計画
	県民との協働による実施: 今後実施予定	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	フォーラム参加者延べ3,000名(民間会社の品種展示会の参加人数と各会場の収容人数から設定した) 花き産出額 160億円(第2期長野県食と農業農村振興計画の目標年度(H29)における努力指標で設定した)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)
国際フラワーフォーラム2016実行委員会の運営	直接	フォーラム実行委員会の運営	296	367	0
花き新品種公開・展示の準備	直接	新品種公開・展示用施設における栽培管理職員の雇用	502	452	0
合計			798	819	0

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
	当初予算	316	798	0				目標	成果		達成状況
	補正予算	6,916			フォーラム参加者	—	—	延べ3,000人	延べ3,600人	達成	—
	合計(A)	7,232	798	0	花き産出額	143億円	152億円	160億円	148億円	未達成	—
	一般財源		798								
	県債										
	国庫支出金										
	その他	7,232	0	0							
	決算額(B)	6,724	819								
概算人件費	職員数(人)	1.5	2.0	0.00							
概算人件費	概算人件費(C)	12,414	15,828	0							
概算事業費(B(A)+C)		19,138	16,647	0							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 国内外から目標を上回るのべ3,600名の参加者があり、海外輸出や教育、医療、福祉分野等への花きの幅広い活用について参加者の理解を深めることができ、成功裏にフォーラムを終了することができた。 花き産出額は、需要期の出荷集中による単価安と、秋季の長雨の影響等による生産数量の減少により、目標達成することができなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 信州花き輸出拡大・新需要創出事業に引き継ぎ、輸出促進や新需要創出に向けた取組を行う。
--------------------	---